

工事店さまへのお願い

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

TOTO

水石けん供給栓

TS130型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工・取扱説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。この施工・取扱説明書は大切に保管しておいてください。

1-1 安全上のご注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
	注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

	は、してはいけない「禁止」内容です。
	は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。

1-2

注意

	強い力や衝撃を与えない 破損して、水石けん漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
	消毒剤を使わない 水石けんの代わりにクレゾールなどの消毒剤は使用しないでください。器具破損や吐出状態悪化の原因となります。	

2 仕様

吐出タイプ	液状吐出
使用環境温度	1℃～40℃
使用環境湿度	90%RH以下
タンク容量	タンク補給タイプ 約350mL 上補給タイプ 約350mL、1200mL
取り付け後およびメンテナンス後の初回吐出までの目安	標準施工 (チューブ長さ400mm) のとき・・・約10回 (チューブ長さ1m) のとき・・・約20回

注意

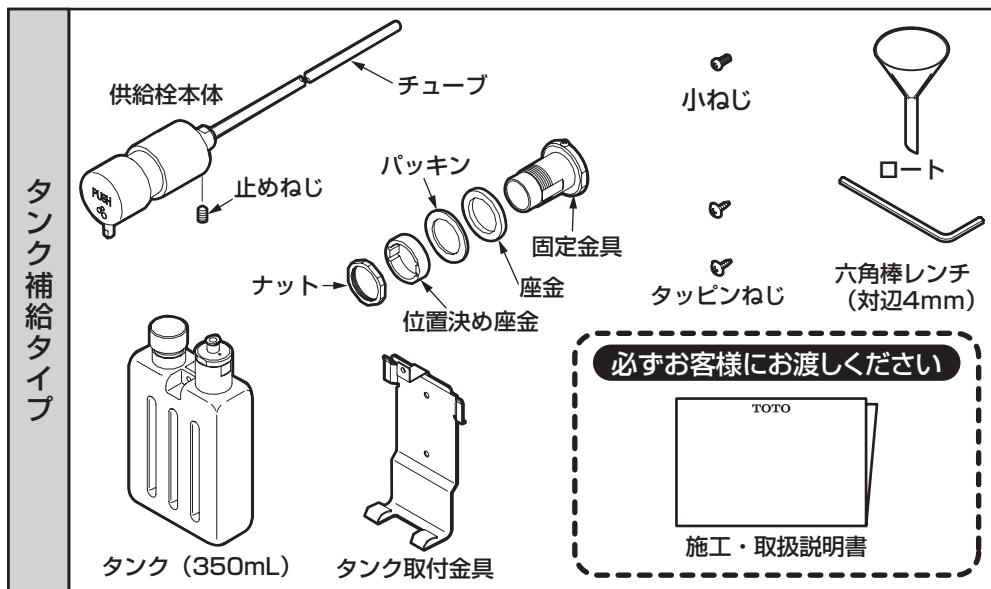
	禁止 タンク内の水石けんが凍結するような場所には設置しない 部品が破損し、水石けん漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。凍結のおそれがある場合は、手洗器の周辺の温度が氷点下にならないようにしてください。凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。	
	分解禁止 この説明書に記載された項目以外は分解しない 破損して、水石けん漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	

3 取り付け前に

- 本商品は壁掛ハイバック洗面器およびNEWツインデッキカウンター専用の水石けん供給栓です。その他の洗面器にはセットできません。
- 水石けん供給栓(タンク補給タイプ)・・・チューブの長さ：1m
水石けん供給栓(上補給タイプ)・・・チューブの長さ：1m
ホースの長さ：80cm
※取り付け時に長ければ適切な長さに切ってください。
- チューブ・ホースは折ったり、つぶさないでください。

4-1 部品の確認

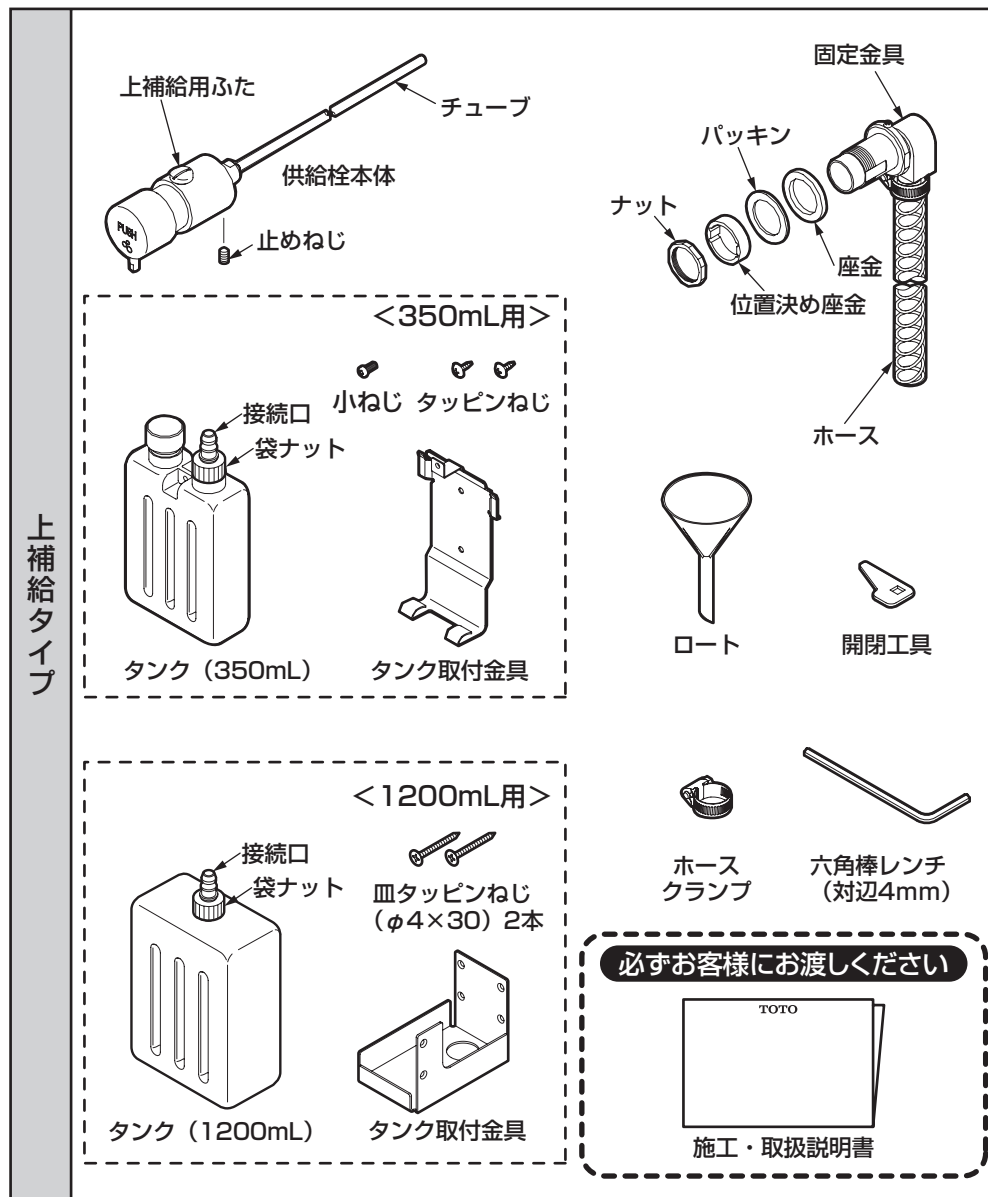
次の部品があることを確認してください。



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

4-2

次の部品があることを確認してください。

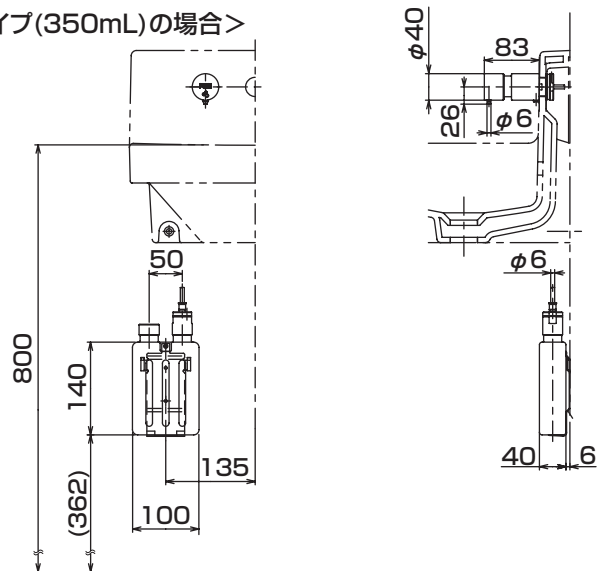


※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

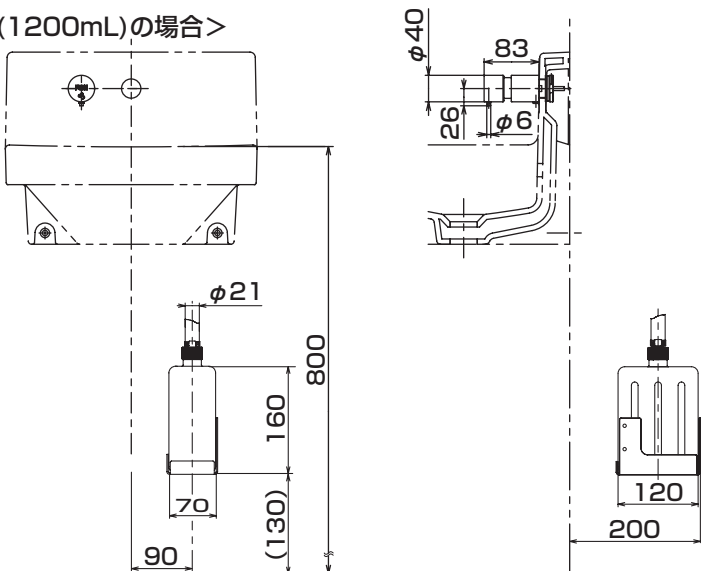
5 完成図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

<タンク補給タイプ(350mL)の場合>



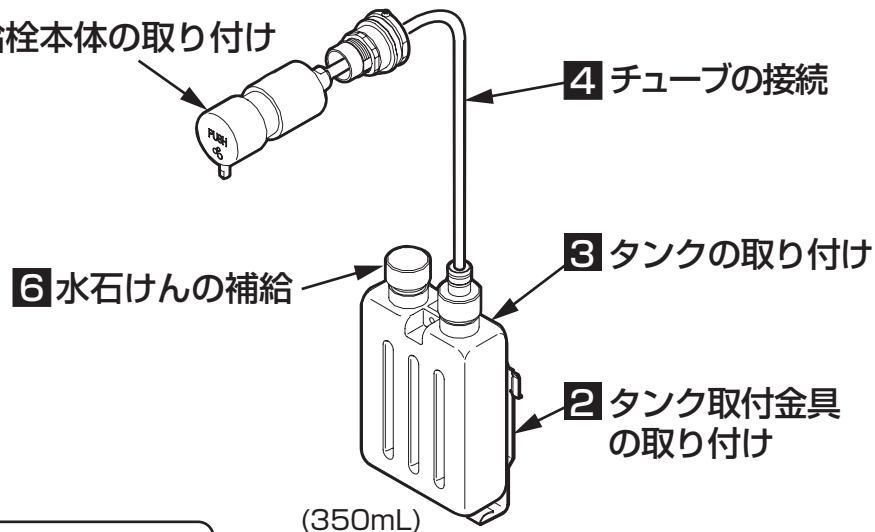
<上補給タイプ(1200mL)の場合>



6-1 施工手順

タンク補給タイプの場合

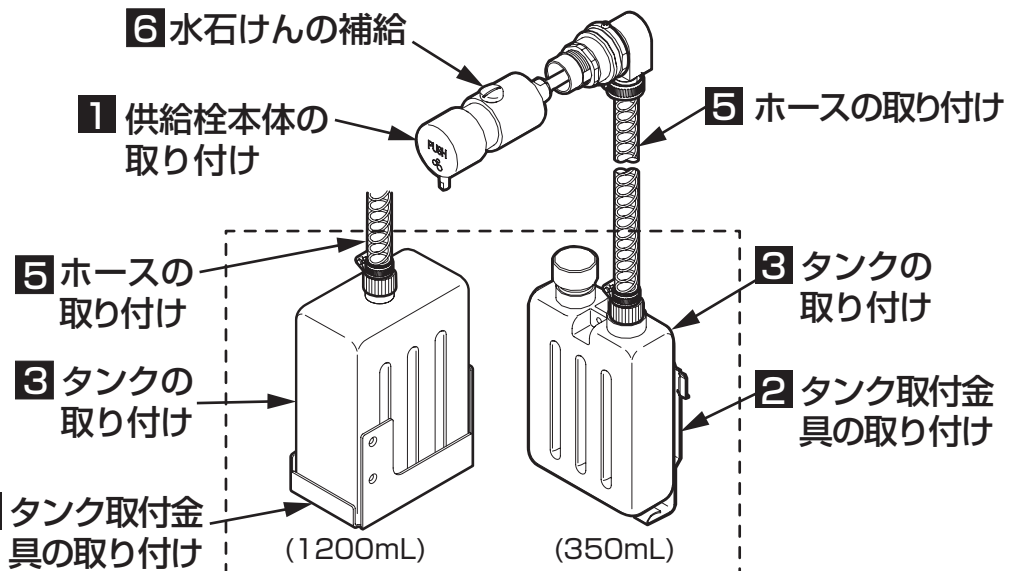
1 供給栓本体の取り付け



上補給タイプの場合

6 水石けんの補給

1 供給栓本体の
取り付け



1 供給栓本体の取り付け

タンク補給タイプの場合

- ① 固定金具に座金、パッキンを取り付け、洗面器（またはカウンター）の供給栓本体取付穴の裏側から通す。
- ② 洗面器（またはカウンター）の供給栓本体取付穴の表から位置決め座金を、凹部が下向きになるように入れる。

注意

- 位置決め座金の凹部が必ず下側になるように取り付けてください。
- カウンターに取り付ける場合は厚み調節のため座金を外してください。

- ③ ナットを締め付け固定する。
- ④ 洗面器（またはカウンター）の正面からチューブを取り付けた供給栓本体を固定金具の穴に通す。
- ⑤ 供給栓本体を洗面器（またはカウンター）面に密着させ、付属の六角棒レンチを使用して止めねじで固定する。

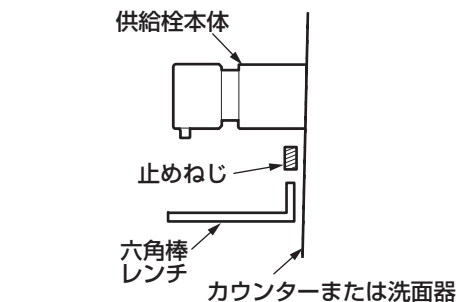
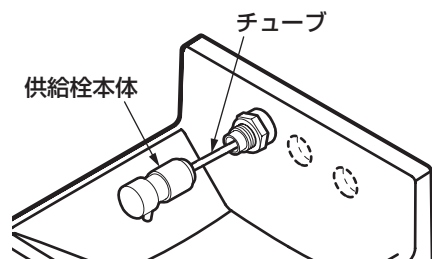
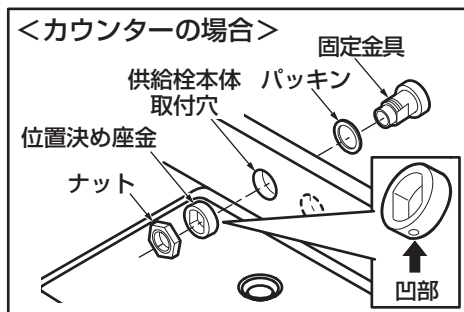
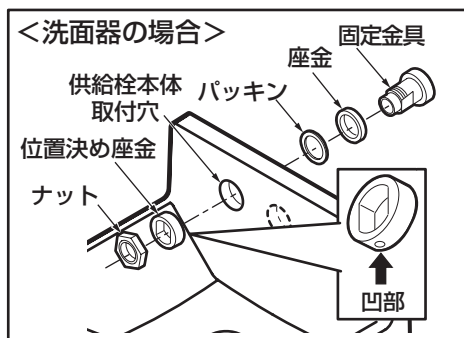
注意

止めねじがナットの凹部に入るようにスパウトの向きをあわせてください。

- ⑥ 洗面器をバックハンガーに引っ掛け、洗面器を固定する。

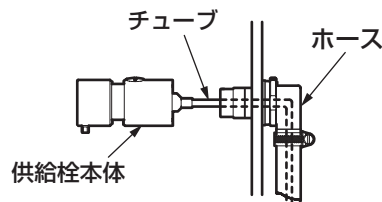
注意

チューブが洗面器と壁の間に挟まっていないか確認して、固定してください。



上補給タイプの場合

- ① 左図を参照のうえ、タンク補給タイプと同様に固定する。
- ② チューブをホースに差し込む。



- ③ 供給栓本体を洗面器（またはカウンター）面に密着させ、付属の六角棒レンチを使用して止めねじで固定する。

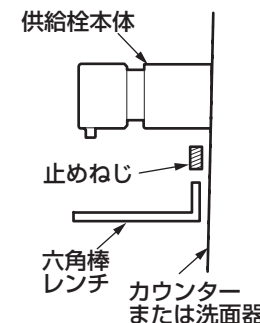
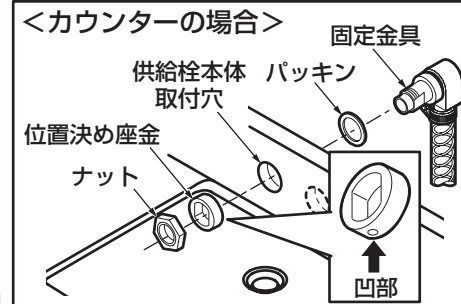
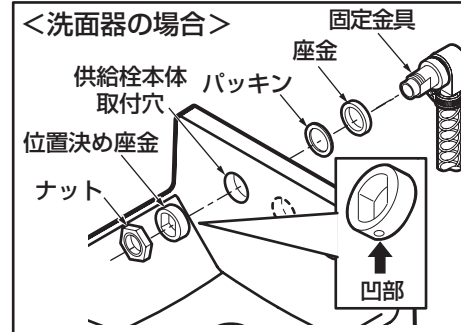
注意

止めねじがナットの凹部に入るようにスパウトの向きをあわせてください。

- ④ 洗面器をバックハンガーに引っ掛け、洗面器を固定する。

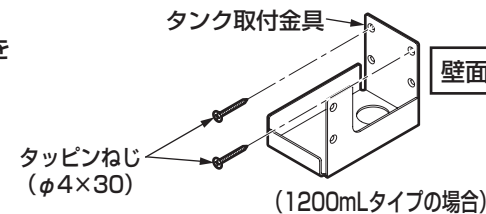
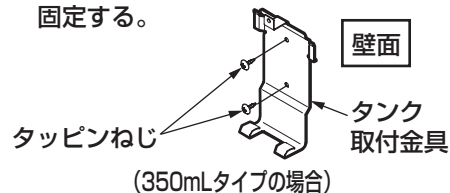
注意

チューブが洗面器と壁の間に挟まっていないか確認して、固定してください。



2 タンク取付金具の取り付け

付属のタッピンねじでタンク取付金具を固定する。



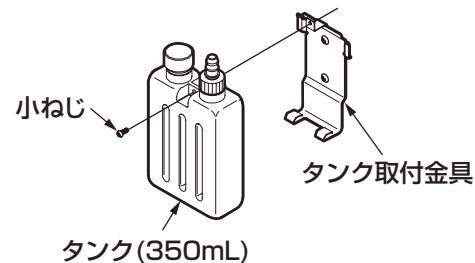
(1200mLタイプの場合)

裏面へつづく

3 タンクの取り付け

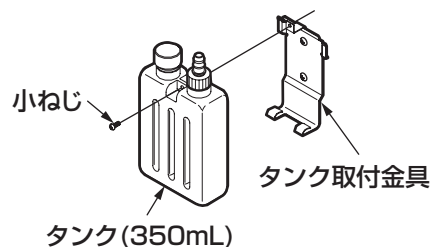
タンク補給タイプの場合

タンク取付金具にタンクを付属の小ねじで固定する。

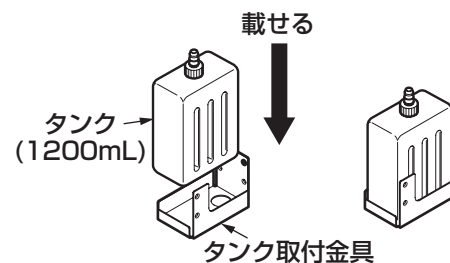


上補給タイプの場合

・タンク取付金具にタンクを付属の小ねじで固定する。



・タンク取付金具にタンクを載せる。



4 チューブの接続

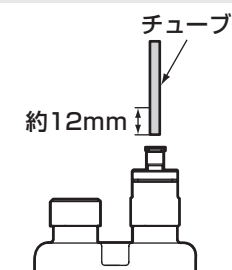
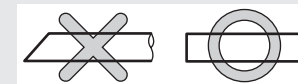
タンク補給タイプの場合

注意

- チューブの長さは適切な長さに切ってください。切断面は直角に切ってください。
- 接続する場合は、最後まで確実に差し込んでください。接続後、チューブを引っ張って、抜けないことを確認してください。

チューブの差し込み寸法は、約12mmです。継手にチューブを差し込むと、継手内部のシール材の抵抗のため途中で重たくなりますが、最後まで確実に差し込んでください。

- チューブは折れ曲がったり、つぶれないようにしてください。



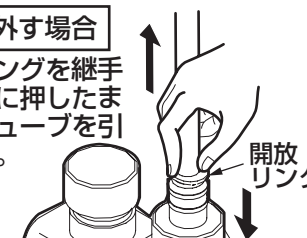
チューブの接続要領

入れる場合



外す場合

開放リングを継手の向きに押したまま、チューブを引っ張る。



5 ホースの取り付け

上補給タイプの場合

①ホースとチューブを適切な長さに切る。

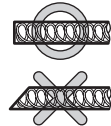
ホース
※適切な長さに切る

チューブ
①1200mLの場合
ホースより230mm
長くする。
②350mLの場合
ホースより200mm
長くする。

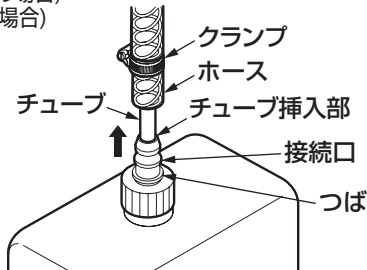
230mm(1200mlの場合)
200mm(350mlの場合)

注意

ホースは、チューブを傷つけないようにして、直角に切断してください。

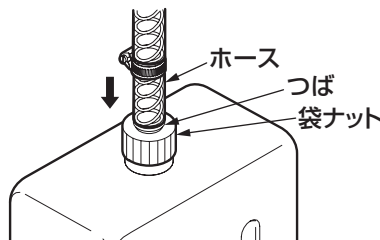


②チューブ挿入部にチューブを差し込む。

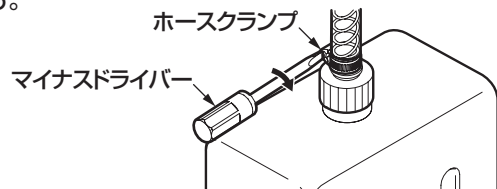


③ホースは接続口つばまで差し込む。

水石けんをホース内側または接続口のホース挿入部に塗布すると差し込みやすくなります。



④ホースクランプを接続口つばまで差し込み、マイナスドライバーで締め付ける。

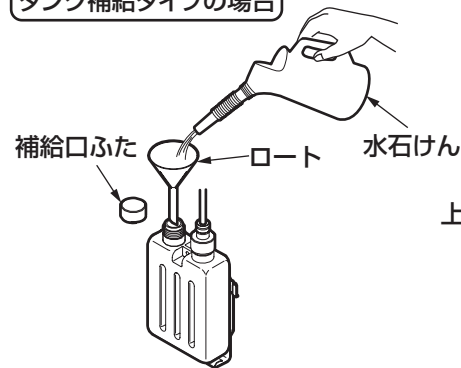


6 水石けんの補給

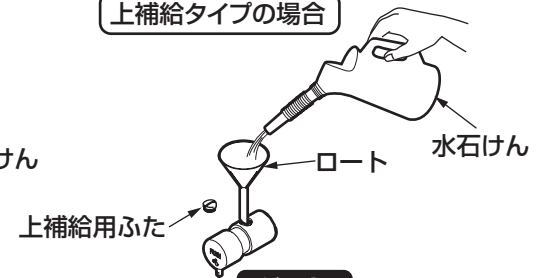
水石けんは、TOTO 石けん液 (推奨希釈倍率:原液~3倍) をおすすめします。
水石けんは付属しておりません。

- ①補給口ふた (上補給用) をゆっくり開ける。
- ②水石けんをゆっくりと注ぐ。
- ③補給口ふた (上補給用) を閉める。

タンク補給タイプの場合



上補給タイプの場合



注意

水石けんは、きれいな容器で補給直前に水道水で推奨倍率に薄めて補給してください。

希釈していない原液を使用したり、空になって長時間放置すると残った水石けんが固まり、次に使用するとき吐出しにくくなったり出なくなることがあります。

上補給タイプに片手で水石けんを補給することができる補給ボトルを品揃えしています。



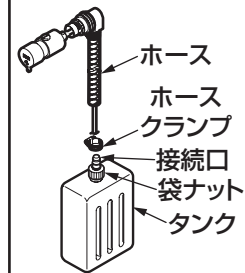
<別売品: THD50>

パッキンが入っています。

上補給タイプ (350mL) の場合

キャップを外した際は、必ずパッキンを入れてしっかりと締め付けてください。

パッキン



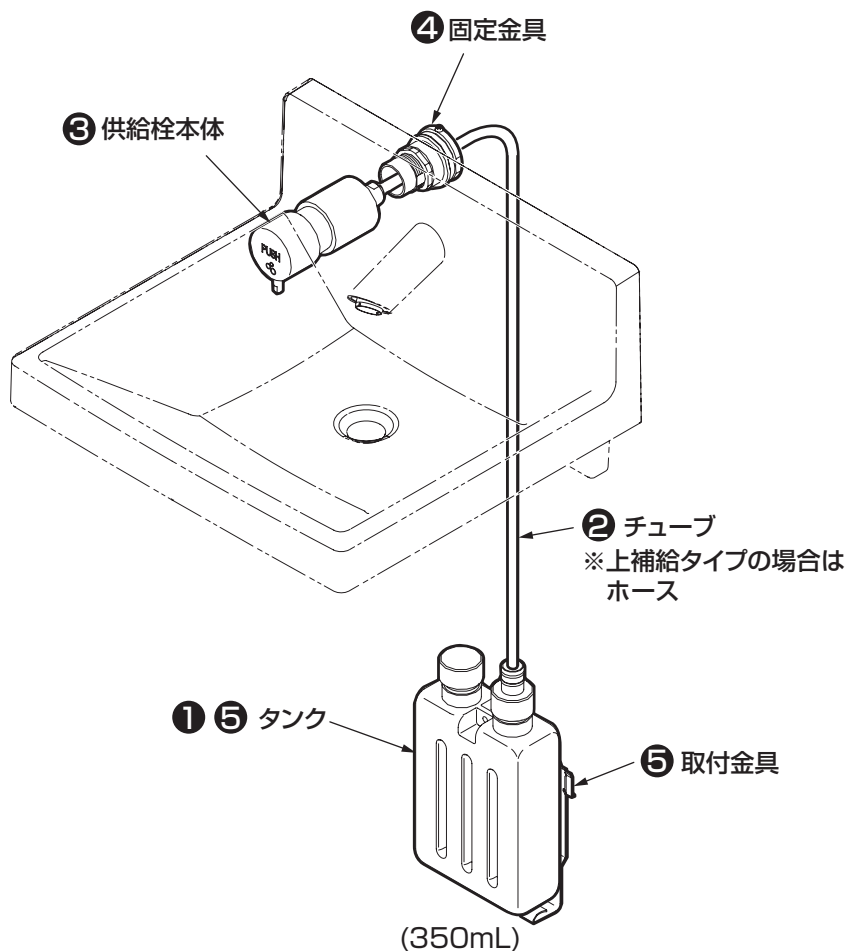
注意

●ホースをたわました状態でセットすると水石けんが入りにくくなります。



●接続口とタンクは分解しないでください。分解した場合は、接続口を確実にタンクに差し込んでしっかり袋ナットで締め付けてください。

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



水石けんの確認

水石けんが出るか確認してください。

※水石けんが出始めるまで、押ボタンを押してください。以後は押ボタンを押すと適量が出ます。



① 水石けんの種類、希釈倍率は正しいですか？

➡ ⑥-4 - ⑥ 「水石けんの補給」参照

石けん液漏れの確認

水石けん液を補給後、およそ30分程度経過後に漏れの有無を確認してください。

② チューブ、またはホースはしっかり差し込まれていますか？

タンク補給タイプの場合

➡ ⑥-3 - ④ 「チューブの接続」参照

上補給タイプの場合

➡ ⑥-4 - ⑤ 「ホースの取り付け」参照

ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

③ 供給栓本体の止めねじのゆるみはないですか？

➡ ⑥-2 - ① 「供給栓本体の取り付け」参照

④ 固定金具のゆるみはないですか？

➡ ⑥-2 - ① 「供給栓本体の取り付け」参照

⑤ タンク、取付金具のゆるみはないですか？

➡ ⑥-2 - ② 「タンク取付金具の取り付け」参照

➡ ⑥-3 - ③ 「タンクの取り付け」参照

8

日ごろのお手入れ

十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にご使用いただくために日ごろのお手入れをお願いいたします。

布を使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

適量に薄めた浴室用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水洗いし、からぶきしてください。



TOTO蛇口まわりのクリーナーでのお手入れ

水栓の表面に付着した水あかなどの汚れ落としには水栓に傷をつけずに汚れを効果的に除去できるTOTO蛇口まわりのクリーナーのご使用をおすすめします。

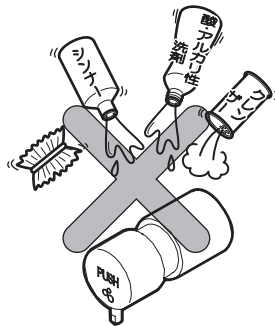
お求めに関するお問い合わせ先：
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンター



お願い

水栓が破損するおそれがあるものは使用しないでください。

- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、TOTO蛇口まわりのクリーナー以外のアルカリ性洗剤
水栓の表面が変色したり、樹脂部品が破損するおそれがあります。
- ・シンナー、ベンジンなどの溶剤
ゴムや樹脂部品が破損するおそれがあります。
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
水栓の表面が傷つきます。



修理・取り扱いのご相談は
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎0120-03-1010

FAX ☎0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-951-2526(有料)へ



商品の
お問い合わせは



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎0120-1010-05

FAX ☎0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く)

営業時間：9:00～18:00

※携帯電話(PHSは除く)からのご利用は…☎0570-05-1010(有料)へ



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎0120-8282-55

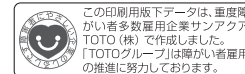
FAX ☎0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-952-8682(有料)へ

お客様からお預かりした個人情報、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。



TOTO株式会社

TOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/>

※この施工・取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。